

The graphic features a central white circle containing the text 'MultiEx BSASM'. Below the text is the Japanese name 'マルチイーエックス ビーエスエーエスエム'. Surrounding this central circle are seven smaller yellow circles, each containing a different botanical ingredient: rosemary, lemon balm, chamomile, licorice root, oregano, green leafy herbs, and purple flowers. The entire composition is set against a background of a yellow liquid splash.

MultiEx BSASM

マルチイーエックス ビーエスエーエスエム

抗炎症ハーブのスペシャルブレンド

表示名称：カミツレ花エキス、ツボクサエキス、カンゾウ根エキス、チャ葉エキス、
イタドリ根エキス、ローズマリー葉エキス、オウゴン根エキス、水、BG

主な特徴

- 厳選された7つの植物エキスを抗炎症の観点から最適な比率でブレンド
- 相乗効果により単一エキスを大きく上回る強力な抗炎症効果を実現
- 処方中の刺激成分が炎症を起こす前にブロック(防腐剤、界面活性剤の刺激緩和)
- COSMOS 認証、外原規適合。中文 INCI あり

*推奨配合量：1～5%

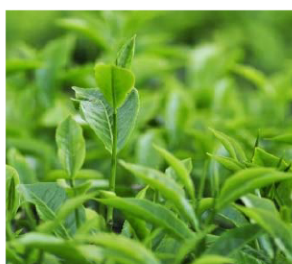
MultiEx BSASM とは？

Biospectrum 社(韓国)は、従業員のほとんどを大学院卒、博士卒の研究者が占めるユニークな化粧品原料メーカーであり、同社の開発した化粧品原料は、天然由来でありながら、安定性と有効性を両立していることから、世界各国で高い評価を得ている。

MultiEx BSASM は、「**重篤な敏感肌**」を対象としたスキンケアおよびヘアケア製品のために開発された植物由来成分のコンプレックスである。本原料の開発にあたり、Biospectrum 社は 200 種類の植物とその有効成分をデータベース化。炎症に関わる転写因子 NFκB を指標としたスクリーニング試験を実施することで 7 つの植物エキスを選定した選ばれた 7 つの植物エキスは、その配合比についても入念な検討が行なわれ、最終的に最も優秀な結果を示したものが、MultiEx BSASM として上市された。

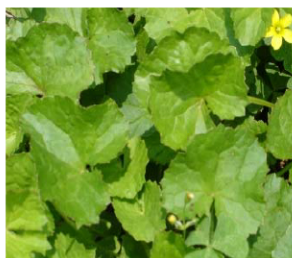


厳選された 7 つの植物エキス



チャ葉エキス（成分：EGCG）

健康に良いとされ古くから親しまれてきたお茶。その原料であるチャ樹 (Camellia sinensis) はフラボノイドの一種であるカテキン類を豊富に含有することで知られている。カテキン類の中でも EGCG はチャに最も多く含まれる成分であり、抗酸化作用、抗炎症作用、抗菌作用など幅広い効能をもつ。



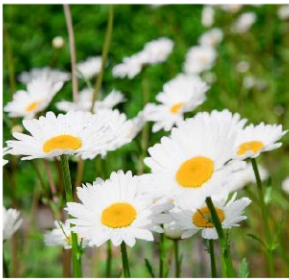
ツボクサエキス（成分：アシアチコシド）

ツボクサ (Centella asiatica) はインド伝統医学アーユルヴェーダにおける代表的なハーブであり、滋養強壮、鎮静作用、免疫機能の改善、血管拡張などの効果があるとされる。主要成分はアシアチコシドであり、近年ではコラーゲン、エラスチンの合成促進効果など、抗炎症以外の活性も注目されている。



カンゾウ根エキス（成分：グリチルリチン酸）

スペイン甘草 (Glycyrrhiza glabra) は西洋、東洋ともに数千年前から伝統薬としての歴史があり、鎮痛薬や去痰薬、咳止めとして使用されてきた。甘草はグリチルリチン酸を含有しており、抗炎症(コルチゾール様作用)、抗アレルギーをはじめとした数多くの優れた生理活性が報告されている。



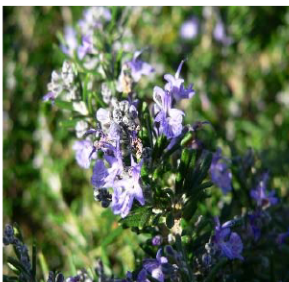
カミツレ花エキス（成分：アピゲニン）

薬草として 4 千年以上前から使われてきたカモミール(*Matricaria recubita*) は、ヨーロッパで最も歴史のある民間薬とされている。化粧品の効果としては、優れた抗炎症と抗酸化の効果に加え、保湿や収斂、整肌作用もあることが報告されており、主な成分は**アピゲニン**である。



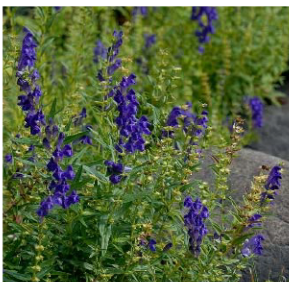
イタドリ根エキス（成分：レスベラトロール）

イタドリ(*Polygonum cuspidatum*)は抗酸化や抗炎症、鎮静効果をもつことで知られている。和名であるイタドリの由来は、葉を揉み込んで傷口にあてると止血効果があり、痛みも和らいだことにあるとされ、主成分である**レスベラトロール**のほか、各種有機酸や、糖類、タンニンなどを含有している。



ローズマリー葉エキス（成分：カルノシン酸）

ローズマリー(*Rosemarinus officinalis*)は優れた活性酸素除去活性で知られるハーブであり、主成分の**カルノシン酸**は生体防御機構の活性化作用を持つ。ヨーロッパ宮廷一の美貌と称えられた 19 世紀のハンガリーの王妃エリザベート愛用の化粧水にも、ローズマリーエキスが主成分として配合されていた。



オウゴン根エキス（成分：バイカリン）

オウゴン(*Scutellaria baicalensis*)はミントの仲間であり、鮮やかな黄色の根が名前の由来となっている。オウゴンの根は中国漢方において使用頻度の高い生薬として有名である。フラボノイド類である**バイカリン**を含有し、抗酸化や抗炎症、抗アレルギー作用、保湿、細胞賦活などの効果を有する。

MultiEx BSASM は、ローズマリーやカモミール、チャ葉、ツボクサ、甘草、イタドリ、オウゴンなどの厳選されたハーブ成分を配合することで、抗炎症と免疫調節効果、抗酸化効果が同時に得られる多機能なエキスとなっている。アトピー性皮膚炎、脂漏症、酒さ(しゅさ)、乾癬(かんせん)などの多種多様な皮膚症状の改善に有効であり、化粧品に含まれる化学物質からくる痒みや刺すような痛み、ヒリヒリする痛みも劇的に減少させる。MultiEx BSASM は、ヒスタミンが放出されることによる痒みにも効果を示し、ウルシ類や虫刺され、水虫、界面活性剤、化粧品、金属アレルギーなど非常に幅広い痒みの原因から皮膚を守る効果が期待できる。

まとめ

MultiEx BSASM は抗炎症効果、免疫調節作用および抗酸化作用を併せ持つ原料であり、アトピー性皮膚炎や、乾癬、にきびのような皮膚病に対しても安全かつ高い効果を示す。**MultiEx BSASM** はパーソナルケア商品で使用される典型的な pH 域でも優れた安定性を示し、高い効果を発揮する。

推奨配合量：1～5%

(皮膚炎の患者用商品には 3%、一般的な敏感肌商品には 2%、刺激物の緩和剤には 1%)

推奨用途：スキンケア、ヘアケア(スカルプケア)、トイレタリー製品など全般

- ・アトピー性皮膚炎患者や敏感肌用化粧品
- ・ベビーケア製品
- ・頭皮の炎症緩和、にきびケア
- ・界面活性剤、防腐剤、サンスクリーン剤など刺激物質の炎症緩和
- ・日焼けやシェービングジェルで炎症緩和
- ・ピーリングなどの美容ケアの刺激緩和、アフターケア製品

論文情報

・ Anti-inflammatory and Atopic Dermatitis-mitigating Effects of BSASM, a Multiherbal preparation. Globalisation of Herbal Health, Volume 12 , 221-237. (2006 年)

(混合ハーブ調整剤 BSASM の抗炎症とアトピー性皮膚炎緩和効果)

Jongsung Lee¹, Yumi Park¹, Byunghwa Park¹, Kwangseon Jung¹, Kukhyun Kim¹, Wonhee Lee² and Deokhoon Park^{1,*}

・ Evaluation of the anti-inflammatory and atopic dermatitis-mitigating effects of BSASM, a Multiherbal preparation. Journal of ETHNO-PHARMACOLOGY, Volume 96 , 211-219. (2005 年)

(混合ハーブ調整剤 BSASM の抗炎症の評価とアトピー性皮膚炎緩和効果)

Jongsung Lee², Eunsun Jung², Byunghwa Park², Kwangseon Jung², Junho Park², Kukhyun Kim², Kyu Han Kim¹ and Deokhoon Park²